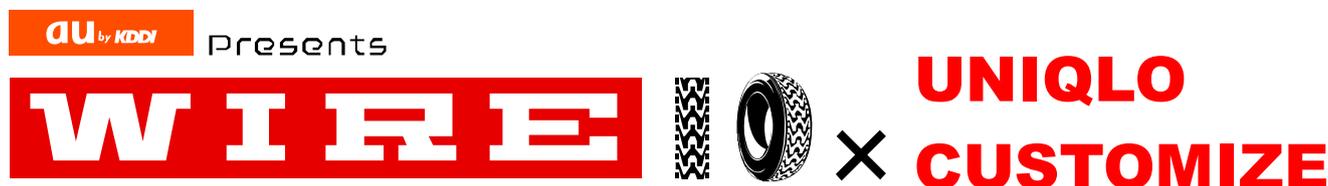


**石野卓球がオーガナイズする WIRE(ワイアー)とユニクロのカスタマイズサービスが強力コラボレーション**



**世界で1枚の WIRE オフィシャル T シャツが簡単に作れて  
購入者向けシリアルナンバーで「着うたフル®」のダウンロードも可能に！**

株式会社キューンレコード(本社:東京都港区、代表取締役 中山 道彦、以下「KRE」)は、株式会社ユニクロ(本社:東京都港区、代表取締役会長兼社長 柳井 正、以下「ユニクロ」)が運営するオンラインショップ「ユニクロ・カスタマイズ」と連携し、KRE 所属アーティスト電気グルーヴの石野卓球が主宰するテクノイベント『au by KDDI presents WIRE10』のプロモーション施策として、「WIRE×UNIQLO CUSTOMIZE」コラボレーションTシャツを発売することが決定しました。

メイン商品となる「WIRE モデル」では、ユーザーはデザインツールにある WIRE ロゴやフォントに、好きな写真や図柄を自由に組み合わせ、気に入ったボディカラーを選んで、誰でも簡単に世界で1枚だけのオリジナルデザインの WIRE オフィシャルTシャツを作ることができます。また「アーティストモデル」では、今回のユニクロとのコラボレーションに興味を持った6組のアーティストがこの企画のために提供したデザイン T シャツが登場。ユーザーは指定の箇所に自由にメッセージをプリントすることが可能です。

さらに、Tシャツを購入された方には、ユニクロからメール送信されるシリアルナンバーを特設サイトにアクセスして入力すると、Tシャツを購入したアーティストの『WIRE10 COMPILATION』(KRE より8月18日発売)CD収録曲\*の「着うたフル®」を先行でダウンロードすることが可能になります。

このコラボレーションの目的は、例年 WIRE 会場で販売して大好評のオフィシャルTシャツを、より多くのお客様に事前に自由にカスタマイズしてご購入いただき、また出演アーティストの楽曲をイベント開催前にダウンロードでチェックすることで、イベント当日までの新たな楽しみと情報を提供することを目指すものです。

**記**

**1. 商品ラインナップ**

**A. WIREモデル**

WIRE10 オフィシャルモデル /配信曲: 石野卓球 7th Tiger (W10 Mix)

**B.アーティストモデル** ※アルファベット順

- ①2000 And One /配信曲: Peking Dub
- ②Ellen Allien /配信曲: Sun The Rain(Edit)\* (アーティストの意向により最新アルバム『Dust』(2010年)収録曲を配信)
- ③Frank Muller a.k.a Beroshima /配信曲: All The Time(Beroshima)
- ④Hell /配信曲: Electronic Germany
- ⑤Radio Slave /配信曲: N.I.N.A
- ⑥Roman Flugel /配信曲: Yokohama Sunrise

## ■WIRE モデル(すべてサンプルデザイン)



## ■アーティストモデル



2000 And One

Ellen Allien

Frank Muller

Hell

Radio Slave

Roman Flugel

## 2. 販売について

- ◆販売期間:7月30日(金)~8月31日(火)
- ◆販売価格:WIRE モデル…1,000円(税込)~※商品とプリント位置により価格は変わります。  
アーティストモデル…白ボディ 1,800円(税込)/カラーボディ 3,000円(税込)
- ◆販売場所:UNIQLO CUSTOMIZE <http://www.uniqlo.com/customize/top.html>  
※販売はオンラインのみとなります。ユニクロ店舗での取り扱いはありません。

## 3. カスタマイズ手順

### A. WIREモデル

- ①サンプルデザインを選択する
- ②デザイン確認画面で胸のデザインエリアをクリックする
- ③デザイン画面で各パーツのレイアウト変更や、文字や画像・写真などの追加をする
- ④デザインが決定したら「注文する」へ

### B. アーティストモデル

- ①お気に入りのアーティストモデルを選択する
- ②文字入力画面でサンプルで入力されている文字をお好みの文字(文字色含む)にカスタマイズする
- ③カスタマイズが完了したら「注文する」へ

## 4. 楽曲ダウンロードについて

◆購入者対象「着うたフル®」配信期間:8月6日(金)~9月10日(金)

◆ダウンロード方法

- ①Tシャツご購入者には、ご購入時に登録されたメールアドレスにユニクロより「着うたフル®」ダウンロード方法のご案内メールが届きます(メールには、「着うたフル®」ダウンロード用シリアル番号と特設ページのURLが記載されています)。
- ②特設ページにアクセスする
- ③購入したTシャツのアーティストを選択
- ④メールに記載された8桁の「着うたフル®」ダウンロード用シリアル番号を入力
- ⑤楽曲をダウンロードして完了

※対象曲の「着うたフル®」のダウンロードは全キャリア対象となります。

※「着うたフル®」をダウンロードされる場合、パケット通信料が高額となる可能性がございますのでパケット定額制に加入されることをおすすめします。

配信提携:株式会社レーベルゲート

## 5. au by KDDI presents WIRE10 公演概要

- ①日 時:2010年8月28日(土) 開場/開演 18:00(オールナイト)
- ②会 場:(神奈川県)横浜アリーナ
- ③出演アーティスト:石野卓球ほか全 22 組
- ④チケット料金:前売りチケット 11,550 円(税込み・オールスタンディング)
- ⑤チケット発売日:発売中
- ⑥主 催:テレビ朝日、J-WAVE、クリエイティブマンプロダクション
- ⑦協 賛:KDDI 株式会社
- ⑧企画制作:WIRE 事務局、株式会社キューンレコード
- ⑨お問い合わせ:WIRE 事務局 <Tel>0570-069-111(月~金 12:00~18:00 ※祝日除く)
- ⑩オフィシャルサイト <http://www.WIREWEB.jp>(※PC、携帯共通) ツイッター [http://twitter.com/wire\\_staff](http://twitter.com/wire_staff)

以 上

\*「着うたフル®」/「着うたフルプラス®」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

## <資料> 参加アーティストプロフィール

### [石野卓球\(イシノタツキユウ\)<東京>](#)

89年にピエール瀧らと“電気グルーヴ”を結成した中心人物。95年の『DOVE LOVES DUB』から、04年に2ヶ月連続でリリースした『TITLE #1』、『TITLE #2+ #3』まで、計6枚のソロアルバムを発表。ファーストアルバムリリース時より本格的にDJの活動を始め、97年からはヨーロッパを中心に海外での活動も積極的に行い始める。98年にはベルリンで行われるテクノ最大

の野外フェスティバル“LOVE PARADE”の Final Gathering で 100 万人の前でプレイするという偉業を成し遂げ、99 年から毎年夏に1万人以上を集める日本最大の大型屋内レイヴ“WIRE”を主宰し、精力的に海外の DJ/アーティストを日本に紹介している。その他のソロ活動では、06 年に TOKYO No.1 SOUL SET の川辺ヒロシとのユニット“InK(インク)”を結成し、オリジナルフルアルバム『C-46』を、07 年にはセカンドアルバム『InK Punk PhunK』をリリースした。2010 年 8 月 18 日、6 年ぶりのソロ作品となるミニアルバム『CRUSE』をリリース予定。

#### [2000 AND ONE\(ツーサウザンド・アンド・ワン\) <AMSTERDAM>](#)

ファースト・アルバム『Heritage』を昨年リリースした、ディロン・ヘルミレンこと 2000・アンド・ワンは、90 年代初頭、自身のレーベル 100% Pure を地元アムステルダムに設立。デトロイト・テクノやシカゴ・ハウスとも密接な関係にあった当時のオランダ・シーンを象徴するレーベルとしての活動を重ねる。04 年に Intacto を、06 年に Remote Area をと、立て続けにサブ・レーベルを設立し、06 年に Remote Area からリリースされた Dave Ellesmere とのユニット、Microfunk 名義での曲“Pecan”が爆発的なヒットを記録。またよりハウシーな作品を揃えた弟レーベル Arearemote もほぼ同時期に始動させ、現在のニュースクール・ダッチ・ミニマルハウス・シーンを象徴するスタイルを確立していく。08 年、ディスコ・テイストなキラ・チューンを連発する Bangbang! を始動。新たな方向性をシーンに示すこととなる。シーンのトレンド・メーカーとしても一目置かれている存在である。

#### [ELLEN ALLIEN\(エレン・エイリアン\) <BERLIN>](#)

ジャーマン・テクノ・シーンの女王。ベルリンを拠点に91年頃からDJとして活動をはじめ、95年にはアーティストとしてもデビュー。99年にはレーベルBpitch Controlを設立。レーベルでは自身の活動の他にエレクトロ、テクノ、エレクトロニカなど様々なタイプの後進のアーティストを送り出すことに成功し、レーベル・プロデューサーとしての敏腕ぶりを発揮している。最近目立ったところでは、Moderat (Modeselektor + Aparat)をはじめ、ダブステップ／デジタル・ダンスホール／エレクトロのハイブリッド、Jahcooziなど、ミクスチャーで刺激的なリリースを行っている。またレーベルの看板ミックス・シリーズ『Boogybytes』では、デトロイト・テクノの期待の新鋭Seth Troxlerを起用するなどビビットな感性を見せつけている。エレン自身の活動も活発で、今年にはベルリンの人気クラブWatergateのミックスCDシリーズの第5集を手がけ、5月には2年ぶりのニュー・アルバム『Dust』をリリースした。

#### [Frank Muller a.k.a Beroshima\(フランク・ムラー エー・ケー・エー ベロシマ\) <BERLIN>](#)

世界中から注目を集め続けるベルリン・アンダーグラウンド・テクノ・シーンを長らく支えてきたヴェテラン・アーティストのひとり。92年、エッジの効いた強烈なアシッド・トラックをカラー／ピクチャー・ヴァイナルで限定リリースするレーベルAcid Orangeを始動。そのシリーズは<WIRE>主宰の石野卓球をはじめカルト的な人気を集め、徐々にファンを増やすことになる。96年には自らの名前を冠したMüller Recordsを設立。レーベル初期を代表する「Electronic Discussion」や「Deebeephunky」といったEPのヒットもあり、そのエッジの効いたテクノ・サウンドはさらに広く、世界規模で人気を集めていく(02年にはレーベルBroshima Musicも設立)。また90年代後半には、DJツアーや『Berlin Trax』などの作品の制作でたびたびベルリンに滞在していた石野卓球と親交を深め、<WIRE>へのムラーの出演回数が物語るようにその関係性は現在まで続いている。

#### [HELL\(ヘル\) <MUNCHEN>](#)

96年に自身のレーベルInternational Deejay Gigolosを発足して以来、次期トレンドを見抜く天才的な審美眼で、Miss Kittinを筆頭にZombie Nation、Tiga、Fisherspooner、Vitalicといった錚々たるクリエイターを発掘してきた。エレクトロやニューウェイヴやロックを現代のダンス・ミュージック・シーンに蘇らせ、新たなトレンド誕生の起爆剤となる逸材を動物的嗅覚で嗅ぎわけ世に送り出してきた彼のプロデューサー／A&Rとしての能力は比類ない。09年には、P.DiddyやAnthony Rother、Mijk Van Dijkなど様々なアーティストとコラボレートしたアルバム『Teufelswerk』を発表。今年は全31曲中17曲がエクスクルーシヴ／未発表とい

う3枚組のスペシャルなGigoloのコンピ盤『CD Twelve』を発表したり、Get Physical Musicの人気ミックスCDシリーズ『Body Language』の第9弾に登場し、最新作からレアな旧作までを取り込んだDJミックスでその手腕を振るっただけでもあり得る。

### [RADIO SLAVE \(レディオ・スレイヴ\) <BRIGHTON>](#)

世界トップのDJ/プロデューサー、マット・エドワーズのテクノ〜テックハウス寄りの作品を手がけるメイン名義であるレディオ・スレイヴ。彼の人気を決定づけたのは06年からスタートした「No Sleep」と題されたシリーズで、特に今にも惨劇が起きそうなホラー趣味の“Screaming Hands”(「No Sleep Part 2」収録)は、あらゆるDJにスピニングされ、フロアの風景を変えた。それ以降もPart 6までリリースされたこのシリーズは、日本でのみ代表曲を網羅したCD『No Sleep At All』(09年)としてまとめて聴くことができる。また自身のレーベル、Rekidsでは、Luke Solomon、Spencer Parker、Toby Tobiasなど多数の作品をリリースし、リミキサーとしてもKylie、Moby、Pet Shop Boys、UNKLE、Armand Van Helden、Roman Flügelと、彼の作風を考えたらありえないような大物たちの作品を手がけている。

### [ROMAN FLUGEL \(ローマン・フリューゲル\) <FRANKFURT>](#)

Alter Egoとしての活躍で知られ、ヨーロッパ・テクノ・シーンに於いてはトップスターでもある彼らの代表作“Rocker”の世界的なヒット以来、Alter Egoとしての活躍が主にクローズ・アップされてきたローマンではあるが、ソロ・アーティスト/DJとしてのキャリアも長きに渡るものがある。06年にベルリンのLaboratory Instinctからヴィブラフォーン、ピアノ、パーカッションのマルチプレイヤーChristopher Dellとのコラボ・アルバム『Superstructure』をリリース。実験的なフィーチャー・ジャズとも言えるエレクトロニック作品で新たな一面をみせ話題となった。また近年のドイツ・シーンでも最高峰のクラブとしてその名を挙げられるフランクフルト郊外、オッフェンバッハにあるクラブ、Robert Johnsonが主催する人気シリーズ『Live At Robert Johnson』から、今春にキャリア初となるDJミックスCDをリリースしたばかり。